

“The level of detail is insanity”

“Your work is amazing!!!”

“The most beautiful piece from whole exhibition! Breathtaking art!”
[Artexpo New York]来場者による Instagram への投稿

ニッポンの精密板金 いざ ニューヨークアートフェアへ!

アートファン注目の鳳凰、創作を支えたのは板金加工会社の“体現力”



MIDORI
WEB サイト

2025 年 4 月、世界中のアーティストやギャラリーなどが集う美術見本市「Artexpo New York」で、ある日本人アーティストの作品に驚きの声が上がった。その作品とは、ステンレス製のパーツを組み合わせて想像上の瑞鳥を形づくった「鳳凰」。見る角度により色と輝きを変え、今にも飛び立ちそうなその姿は、着色・表面処理・レーザーカット・溶接といった精密な加工を経て生み出されたものだ。

作者の翠=MIDORI（谷口翠）は、精密板金加工を手掛けるミュテック 35（東京都日野市）の創業者の孫として生まれ、幼い頃からステンレスを加工する光景に親しんだ。長じて美術の道へ進んだ MIDORI は、ステンレス特有の光沢を表現に用いることに思い至る。以来、その感性と同社の金属加工技術を融合させた世界観で、活動の幅を広げている。

機敏に考え・動く力で 発想を実現する

MIDORI の創作活動を支える
ミュテック 35 は、精密板金やプレ

ス金型加工、機械加工、粉体塗装、さらにはアクセサリやインテリア用品の製作と、幅広く事業を展開する。単一の技術だけでなく、板金加工とワイヤーカットなど複数の技術を組み合わせた高品質な加工も得意としている。

同社の強みは「アジリティーのある組織」だと代表取締役の谷口栄美子と言う。アジリティー（機敏性）とは、単に短時間で仕上げることでなく「どれだけ素早く判断ができるか」（谷口）。最適な工程を素早く導き出したり、迅速に結果を予測したりできる、現場の考える力とスピードが同社の特長だ。

そのアジリティーにより実現されたのが、鳳凰だと言えるだろう。パーツごとに最適な加工内容を選び、MIDORI の発想を確実に形にしていくなかで“体現力”が同社にあったからこそ、羽毛の質感や輝き、動きを細やかに表現できたのだ。

設計者に寄り添い、思いを形にする

メーカーの開発において「当社の体現力が果たせる役割は大きい」と

谷口。試作を請け負う側が「加工不可」と判定したために設計者が描いたアイデアを諦めざるを得ないケースが見られるが、「我々なら、どうすれば加工できるかを設計者と一緒になって考え、その思いを形にできます」と、自信を見せる。

谷口によると、一口に「加工不可」といっても「自社の技術では製作できない」「その形状だから製作できない」といったいくつかの理由があるという。試作側の体現力が高ければ、その理由に合わせて「あのとき使ったあの技術を組み合わせれば」などと突破口を見出せる可能性があるのだ。

同社は、ホームページで加工事例や作品を公開し、即日の見積も受け付けている。「どこに相談したらいいのかわからない開発案件があれば、当社へお持ちください」と、谷口は悩める設計者に呼びかける。

株式会社ミュテック35

〒191-0003 東京都日野市日野 1-18-5
Tel : 042-586-0411
Fax : 042-581-8505
mut@myutech35.co.jp

THE BLOSSO ステンレスアクセサリ
https://theblossom.com



ミュテック 35
WEB サイト

世界のアートファン絶賛の体現力を、貴社の開発パートナーに!